



2026年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年5月15日

上場会社名 DNホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7377 URL <https://www.dcne.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 藤本 弘之
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部副本部長 (氏名) 畑田 宣久 (TEL) 03-6675-7002
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年6月期第3四半期の連結業績(2025年7月1日~2026年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年6月期第3四半期	29,210	5.3	2,260	△2.0	2,242	△2.0	1,475	△2.6
2025年6月期第3四半期	27,742	14.7	2,306	342.8	2,287	320.8	1,515	183.1

(注) 包括利益 2026年6月期第3四半期 1,568百万円(5.8%) 2025年6月期第3四半期 1,483百万円(129.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年6月期第3四半期	180.22	—
2025年6月期第3四半期	186.45	186.04

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年6月期第3四半期	37,569	16,478	43.9
2025年6月期	25,554	15,498	60.6

(参考) 自己資本 2026年6月期第3四半期 16,478百万円 2025年6月期 15,487百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年6月期	—	—	—	80.00	80.00
2026年6月期	—	—	—	—	—
2026年6月期(予想)	—	—	—	75.00	75.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年6月期の連結業績予想(2025年7月1日~2026年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	38,000	2.8	2,500	△8.0	2,550	△5.9	1,780	△7.4	218.11

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2026年6月期3Q	8,420,000株	2025年6月期	8,420,000株
2026年6月期3Q	209,280株	2025年6月期	258,980株
2026年6月期3Q	8,188,169株	2025年6月期3Q	8,128,718株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている予想数値は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績などは様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
3. その他	9
受注及び販売の状況	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、雇用・所得環境の改善や政府の各種政策に支えられ、景気は緩やかに回復しております。一方で、物価上昇の継続が個人消費に及ぼす影響などが景気を下押しするリスクとなっているほか、企業の人手不足感は依然として高水準で企業活動の制約要因となっております。さらに、中東情勢の影響を注視するなど外部環境の不透明感も強く、先行きには十分な留意が必要な状況が続いております。

当社グループが属する建設コンサルタント業界及び地質調査業界は、能登半島地震や豪雨災害に象徴される自然災害の激甚化・頻発化に直面しており、防災・減災、災害復旧・復興への貢献が強く求められております。このような状況を受け、国は「国土強靱化基本法」の改正や「国土強靱化実施中期計画」の閣議決定を通じて、国土強靱化への取り組みを恒久的なものとして強化しております。これにより、国内の公共事業は、当面は堅調に推移すると予測されます。また、公共工事の品質確保と担い手確保を目的として、関連法（「公共工事の品質確保の促進に関する法律」「建設業法」及び「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」）が一体的に改正されました。この改正に伴って、働き方改革、処遇改善の推進、新技術・ICTの活用による生産性向上、脱炭素化の促進、地域の災害対応力強化等が加速し、建設コンサルタントを取り巻く環境にも大きな変革がもたらされております。

このような状況の下で、中期経営計画2026（2023年7月から2026年6月まで）の3年目となった当期においては、基本目標として設定した「サステナビリティ社会の実現に向けた対応、DXの推進」、「マーケットリーダーの地位強化・新たなマーケットリーダーの創出」、「多様な働き方の実現と人材価値の最大化」、「持続的成長を実現するためのグループガバナンス体制の強化」に対する諸施策の取り組みを継続し、経営資源の更なる統合と成長のための新たな事業ポートフォリオ構築に向けた先行投資を行うことで、次の成長フェーズに繋がる事業基盤の強化を図っております。

また、原子力を最大限活用していく方針が示された「エネルギー基本計画」に沿った原子力発電所及び核燃料サイクル関連施設の地質・地盤調査、「防衛力整備計画」に沿った自衛隊施設（建物等）の耐震化・老朽化対策等の計画・設計を成長分野と位置付けて、経営資源を重点的に配分しております。これらに加えて、脱炭素社会の実現に向けたエネルギー関連事業（陸上及び洋上風力発電、水素利活用、木質バイオマス発電、CCS等）、包括管理等のインフラマネジメント事業を成長させるとともに、インフラの維持管理へのAIの活用、地質調査のDX等の技術開発を推進し、当社グループの事業領域を広げて、企業理念である「大地と空間、人と社会の可能性を引き出し、未来を拓く」の実現を目指しております。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間における当社グループ全体の業績は、受注高は277億2千9百万円（前年同四半期比104.3%）、受注残高は185億8千6百万円（同99.5%）となりました。売上高は、期首から潤沢な業務量に加え、当期における受注も堅調に推移したことが奏功し、292億1千万円（同105.3%）となりました。利益面におきましては、売上高の増加に伴い売上総利益も増加し、営業利益は22億6千万円（同98.0%）、経常利益は22億4千2百万円（同98.0%）、親会社株主に帰属する四半期純利益は14億7千5百万円（同97.4%）となりました。

なお、当社グループのセグメントは、総合建設コンサルタント事業のみの単一セグメントであるため、セグメントごとの記載はしていません。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末と比べて120億1千5百万円増加し、375億6千9百万円となりました。主な変動は、現金及び預金の増加15億6千2百万円、受取手形及び売掛金の増加31億8百万円、契約資産の増加70億4千5百万円、投資有価証券の増加2億1千8百万円によるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末と比べて110億3千5百万円増加し、210億9千1百万円となりました。主な変動は、業務未払金の増加5億7千万円、短期借入金の増加120億円、未払法人税等の増加1億3千万円、賞与引当金の増加7億9千7百万円、契約負債の減少6億6千8百万円、長期借入金の減少1億7千4百万円によるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末と比べて9億7千9百万円増加し、164億7千8百万円となりました。主な変動は、剰余金の配当6億5千2百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益14億7千5百万円を計上し利益剰余金が増加したことによるものであります。

これらの結果、当社グループの自己資本比率は43.9%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

「(1) 当四半期の経営成績の概況」に記載のとおり、国内の公共事業を取り巻く環境は、堅調に推移していくものと考えられ、今後においても一定の受注高、売上高、営業利益を確保できるものと判断しております。

このような状況の下で、当社グループの業績予想につきましては、当第3四半期連結累計期間の営業成績がやや低調にあるものの、潤沢な業務量が確保されているため、現時点では2025年8月8日に公表しました業績予想数値からの変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,899,140	4,461,899
受取手形及び売掛金	1,751,723	4,860,617
契約資産	11,428,545	18,474,415
その他	454,114	623,062
流動資産合計	16,533,523	28,419,995
固定資産		
有形固定資産	2,083,066	2,127,954
無形固定資産	528,971	404,600
投資その他の資産		
投資有価証券	901,714	1,120,411
退職給付に係る資産	4,345,389	4,417,757
繰延税金資産	85,173	79,993
その他	1,076,837	998,976
投資その他の資産合計	6,409,114	6,617,138
固定資産合計	9,021,152	9,149,693
資産合計	25,554,675	37,569,689

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2026年3月31日)
負債の部		
流動負債		
業務未払金	2,057,744	2,628,340
短期借入金	—	12,000,000
1年内返済予定の長期借入金	332,864	234,864
未払法人税等	687,368	817,531
契約負債	1,594,084	925,324
賞与引当金	—	797,512
役員株式給付引当金	69,345	22,454
完成業務補償引当金	205,000	187,000
受注損失引当金	18,500	6,000
その他	2,677,500	1,295,740
流動負債合計	7,642,406	18,914,767
固定負債		
長期借入金	510,637	336,204
退職給付に係る負債	149,601	176,912
役員退職慰労引当金	257	1,096
資産除去債務	198,269	215,384
繰延税金負債	1,290,441	1,197,604
その他	264,316	249,716
固定負債合計	2,413,522	2,176,918
負債合計	10,055,929	21,091,686
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,000,000	2,000,000
資本剰余金	1,696,099	1,766,366
利益剰余金	10,217,485	11,040,266
自己株式	△22,989	△18,621
株主資本合計	13,890,595	14,788,010
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	414,441	575,226
繰延ヘッジ損益	—	5,721
為替換算調整勘定	△19,064	△16,720
退職給付に係る調整累計額	1,201,534	1,125,763
その他の包括利益累計額合計	1,596,911	1,689,991
新株予約権	11,239	—
純資産合計	15,498,746	16,478,002
負債純資産合計	25,554,675	37,569,689

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2024年7月1日 至2025年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2025年7月1日 至2026年3月31日)
売上高	27,742,266	29,210,412
売上原価	18,658,550	19,668,357
売上総利益	9,083,715	9,542,055
販売費及び一般管理費	6,777,611	7,281,984
営業利益	2,306,104	2,260,071
営業外収益		
受取利息	1,266	6,525
受取配当金	13,817	16,358
不動産賃貸料	11,472	11,486
その他	20,914	26,383
営業外収益合計	47,471	60,753
営業外費用		
支払利息	47,437	68,886
その他	18,212	8,974
営業外費用合計	65,649	77,861
経常利益	2,287,925	2,242,963
特別利益		
固定資産売却益	12	1,232
特別利益合計	12	1,232
特別損失		
関係会社株式売却損	—	6,165
減損損失	1,192	903
特別損失合計	1,192	7,068
税金等調整前四半期純利益	2,286,745	2,237,126
法人税、住民税及び事業税	971,464	892,167
法人税等調整額	△200,329	△130,702
法人税等合計	771,134	761,465
四半期純利益	1,515,611	1,475,661
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,515,611	1,475,661

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2025年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年7月1日 至 2026年3月31日)
四半期純利益	1,515,611	1,475,661
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	23,675	160,785
繰延ヘッジ損益	—	5,721
為替換算調整勘定	△2,124	2,344
退職給付に係る調整額	△53,770	△75,771
その他の包括利益合計	△32,219	93,080
四半期包括利益	1,483,391	1,568,741
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,483,391	1,568,741
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2024年7月1日 至 2025年3月31日)

経営資源の配分の決定及び業績評価の観点から、当社グループは総合建設コンサルタント事業のみを営んでおり、単一セグメントであるため、開示すべき事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 2025年7月1日 至 2026年3月31日)

経営資源の配分の決定及び業績評価の観点から、当社グループは総合建設コンサルタント事業のみを営んでおり、単一セグメントであるため、開示すべき事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2025年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年7月1日 至 2026年3月31日)
減価償却費	348,935千円	332,720千円
のれんの償却額	39,942	39,942

3. その他

受注及び販売の状況

① 受注高

事業別	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2025年3月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2025年7月1日 至 2026年3月31日)	
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)
建設コンサルタント事業	23,450,328	88.2	24,400,330	88.0
地質調査事業	3,127,728	11.8	3,329,041	12.0
合計	26,578,057	100.0	27,729,371	100.0

② 受注残高

事業別	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2025年3月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2025年7月1日 至 2026年3月31日)	
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)
建設コンサルタント事業	17,138,086	91.8	17,014,134	91.5
地質調査事業	1,537,380	8.2	1,572,323	8.5
合計	18,675,466	100.0	18,586,458	100.0

③ 販売実績

事業別	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2025年3月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2025年7月1日 至 2026年3月31日)	
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)
建設コンサルタント事業	23,923,385	86.2	25,655,535	87.8
地質調査事業	3,818,880	13.8	3,554,877	12.2
合計	27,742,266	100.0	29,210,412	100.0